

## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 バーチャレクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6193 URL http://www.vx-holdings.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 栄樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 黒田 勝 TEL 03-3578-5300  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,234	△13.4	△93	—	△95	—	△103	—
2020年3月期第1四半期	1,425	5.1	△193	—	△194	—	△178	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △104百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 △179百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△36.05	—
2020年3月期第1四半期	△61.36	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,111	335	15.9
2020年3月期	2,336	439	18.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 335百万円 2020年3月期 439百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を適正かつ合理的に算定することが困難なことから、未定とさせていただきます。今後、連結業績の合理的な予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	2,943,153株	2020年3月期	2,943,153株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	64,500株	2020年3月期	64,500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	2,878,653株	2020年3月期1Q	2,913,653株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件については、2020年5月8日に発表した2020年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）の添付資料 P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」での内容から変更ございません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により緊急事態宣言が発出され、多くの企業が事業活動を制限され、国内外の需要は大幅に悪化しました。5月下旬に緊急事態宣言が解除されたものの、経済活動の再開は段階的であり、感染拡大の第2波への警戒感根強く、極めて不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループはテクノロジーを基盤として、バーチャレクス・コンサルティングはCRMをビジネスのドメインに、タイムインターメディアはWeb、文教・教育、AIなどをビジネスのフィールドとして、当社グループの持つコンサルティング、IT、アウトソーシングのノウハウを活用したトータルな支援を継続して行ってきました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,234,460千円（前年同四半期比13.4%減）、営業損失93,193千円（前年同四半期は営業損失193,075千円）、経常損失95,680千円（前年同四半期は経常損失194,898千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失103,783千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失178,769千円）となりました。

IT&コンサルティング事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により営業活動が制限され、売上は前年同期比で減少したものの、前連結累計期間に発生した株式会社タイムインターメディアの大型システム開発案件における品質トラブルは当四半期に引きずることなく、利益面では前年同期比で大幅に改善しました。その結果、売上高は596,706千円（前年同四半期比18.7%減）、セグメント利益は24,751千円（前年同四半期はセグメント利益△62,665千円）となりました。

アウトソーシング事業は、前期末で予定していた一部の案件が終了したことや新型コロナウイルス感染症の影響により一部の案件について縮小がありました。その結果、売上高は637,753千円（前年同四半期比7.8%減）、セグメント利益は82,724千円（前年同四半期比26.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より225,391千円減少し、2,111,263千円となりました。これは主に、前連結会計年度末より受取手形及び売掛金が245,771千円減少したこと等によるものです。

## (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より121,232千円減少し、1,775,847千円となりました。これは主に、借入金が85,880千円、賞与引当金が67,190千円減少したこと等によるものであります。

## (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失103,783千円を計上したこと等により、前連結会計年度末より104,159千円減少し純資産は335,415千円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりますが、今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	208,740	255,570
受取手形及び売掛金	847,257	601,486
開発事業未収入金	153,018	51,116
仕掛品	16,785	29,345
前払費用	94,472	103,489
その他	56,951	60,211
流動資産合計	1,377,225	1,101,219
固定資産		
有形固定資産	104,511	101,137
無形固定資産		
ソフトウェア	101,180	82,482
ソフトウェア仮勘定	16,888	49,481
その他	3,820	3,820
無形固定資産合計	121,890	135,784
投資その他の資産		
投資有価証券	490,931	522,696
その他	242,096	250,425
投資その他の資産合計	733,028	773,122
固定資産合計	959,430	1,010,044
資産合計	2,336,655	2,111,263
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	130,174	86,083
短期借入金	550,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	125,182	116,015
未払金	185,524	184,448
未払費用	42,017	40,984
リース債務	1,807	1,807
未払法人税等	23,129	9,469
未払消費税等	105,517	91,553
未払事業所税	6,262	2,106
前受金	43,370	106,874
預り金	46,639	94,596
賞与引当金	146,745	79,554
受注損失引当金	24,227	23,344
その他	82	168
流動負債合計	1,430,682	1,337,007
固定負債		
長期借入金	443,225	416,512
その他	23,173	22,327
固定負債合計	466,398	438,839
負債合計	1,897,080	1,775,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	598,381	598,381
資本剰余金	301,935	301,935
利益剰余金	△413,341	△517,125
自己株式	△49,478	△49,478
株主資本合計	437,497	333,713
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,077	1,702
その他の包括利益累計額合計	2,077	1,702
純資産合計	439,575	335,415
負債純資産合計	2,336,655	2,111,263

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	1,425,868	1,234,460
売上原価	1,257,608	1,036,492
売上総利益	168,260	197,967
販売費及び一般管理費	361,335	291,161
営業損失(△)	△193,075	△93,193
営業外収益		
受取利息	33	34
投資事業組合運用益	1,610	1,098
その他	157	341
営業外収益合計	1,800	1,474
営業外費用		
支払利息	1,452	1,699
支払手数料	721	721
投資事業組合運用損	1,362	1,394
その他	88	145
営業外費用合計	3,623	3,961
経常損失(△)	△194,898	△95,680
税金等調整前四半期純損失(△)	△194,898	△95,680
法人税等	△16,129	8,102
四半期純損失(△)	△178,769	△103,783
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△178,769	△103,783

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△178,769	△103,783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,135	△375
その他の包括利益合計	△1,135	△375
四半期包括利益	△179,905	△104,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△179,905	△104,159
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	734,252	691,615	1,425,868	1,425,868
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	734,252	691,615	1,425,868	1,425,868
セグメント利益	△62,665	112,868	50,202	50,202

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	50,202
全社費用(注)	△243,278
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△193,075

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	596,706	637,753	1,234,460	1,234,460
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	596,706	637,753	1,234,460	1,234,460
セグメント利益	24,751	82,724	107,476	107,476

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	107,476
全社費用(注)	△200,670
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△93,193

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。